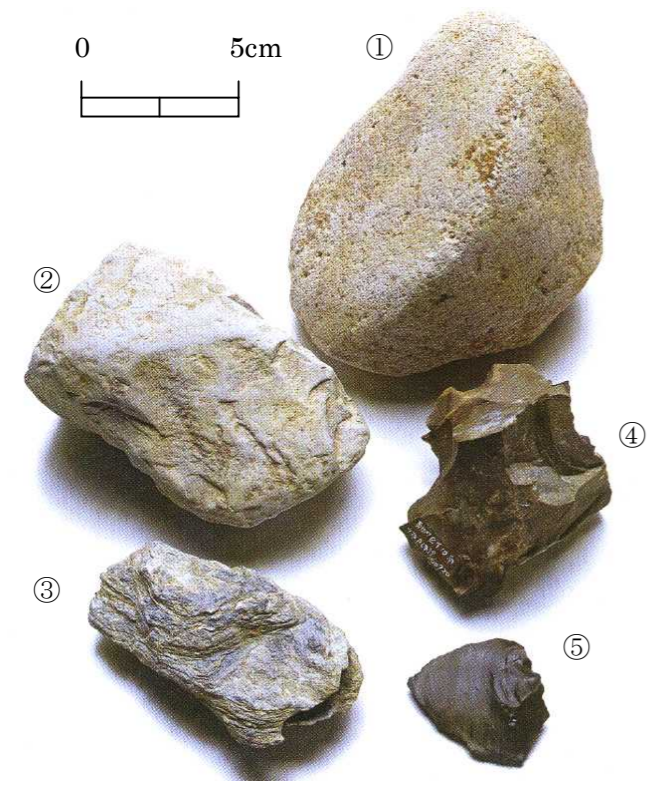


No.1	時代	旧石器時代(約3万年前)	遺跡	原田遺跡 (奥出雲町)
------	----	--------------	----	-------------

# 島根県で最も古い道具は？

今から約4万年前に噴火して降り積もった三瓶山の火山灰と、約2万4千年前に鹿児島で噴火して降り積もった火山灰との間の地層から、島根県で最も古い石の道具が発見されました。約3万年前に生活していた人々が使っていた道具として注目されています。



### 学習のポイント

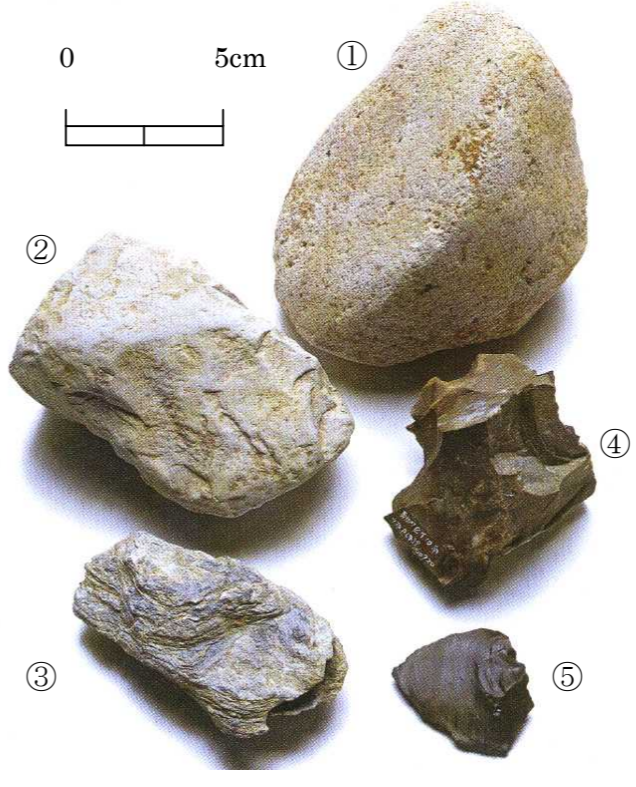
- 島根県では約3万年前から人々が生活していた。
- 人々は石を加工し、生活の道具として使っていた。

番号	石器の特徴 (大きさ・形状・表面など)	石器の使い方	石器の名称
①	表面がすべすべ 全体的に丸い	石をとぐ	といし 砥石
②③	四角い 先端がとがっている	木を切り倒す	石斧
④	あちこち欠けている ガタガタ	石器をとった残りの石	石核
⑤	うすい 鋭い	刃物として使われた?	だいきょうせつき 台形様石器

資料の出典 「古代出雲歴史博物館展示ガイド」 2007 古代出雲歴史博物館

# 島根県で最も古い道具は？

今から約4万年前に噴火して降り積もった三瓶山の火山灰と、約2万4千年前に鹿児島で噴火して降り積もった火山灰との間の地層から、島根県で最も古い石の道具が発見されました。約3万年前に生活していた人々が使っていた道具として注目されています。



これらの石器は奥出雲町の原田遺跡で見つかったものです。

どんなことに使ったのか想像してみよう!!

	石の形や表面の様子は？	どんなことに使ったのかな？
①		
②と③		
④		石器を切りとった残りの石
⑤		